

クラス番号	602	担当教員名	堀場 純矢
テーマ	児童養護施設からみた子どもの貧困と職員の働き方		
著書・論文 研究課題等	研究課題：児童養護施設でくらす子どもと親の生活問題，児童養護施設職員の労働問題 主著：『子ども白書 2014』（本の泉社，2014），『子どもと福祉』vol.8（明石書店，2014），『階層性からみた現代日本の児童養護問題』（明石書店，2013）『子どもの社会的養護内容～子ども・職員集団づくりの理論と実践～』（福村出版，2013）『施設で育った子どもたちの語り』（明石書店，2012） 主論文：「深刻化する子どもの貧困と私たちの課題～児童養護施設から見える『貧困の再生産』『クレスコ』No.162（2014年9月号），全日本教職員組合.「児童養護施設職員の労働環境の改善に向けて」『月刊 福祉』第94巻11号，全国社会福祉協議会.「児童養護問題の階層性」『厚生指針』56巻10号，厚生統計協会.		
ゼミナール概要			
キーワード： 児童養護施設， 子どもの貧困， 職員の働き方 ， 子ども・家族へのケア			
1. 目的			
①児童養護に関する諸問題を，社会のしくみと関連づけて構造的にとらえる力を身につける。 ②児童養護施設職員の働き方，賃金・労働条件，労働組合の役割について考える。 ③児童養護施設でくらす子どもと家族へのケアのあり方を考える。 ④レジュメの作成，司会・討論・プレゼンテーション，調査，論文作成の方法などの演習をとおして，卒業論文の作成に向けて必要な力を身につける。 ⑤全国児童養護問題研究会，社会的養護の当事者団体や児童養護施設のイベントなどに参加し，子ども，職員，施設生活経験者との学習・交流をとおして，児童養護について体験的に理解を深める。			
2. 内容			
学内でのゼミ活動（3を参照）以外に，全国児童養護問題研究会全国大会（2015年6月27日・28日，神戸市），日本福祉大学社会福祉学会（美浜キャンパス，6月）などに参加し，施設職員・施設生活経験者との交流・学習活動を行います。その他，学生が主体となって，ゼミ合宿，バーベキューなどを行っています。 ※このゼミを希望する学生は，エントリーシートに，①関心を持っているテーマと概要，②卒業後に考えている職業（現段階で）についても記載して下さい。			
3. 授業計画			
・3年：①関心のあるテーマごとにグループ作業・報告・討議，②全国児童養護問題研究会全国大会，日本福祉大学社会福祉学会への参加，③夏休みの課題の報告，④子どもの社会的養護に関する専門書をもとにレジュメの作成・報告・討議，⑥卒論に向けての個別発表と討議，卒論の体裁・書き方。 ・4年：①卒論のテーマと概要に関する個別発表，②卒論の執筆・添削，③卒論完成・提出，卒論報告会			
担当教員からのメッセージ			
	このゼミは，①積極的に仲間と議論し，学びあう姿勢のある学生，②将来，児童養護施設・乳児院・情緒障害児短期治療施設・母子生活支援施設などの児童福祉施設で働きたいと考えている学生を歓迎します。		